

H28年度の予算が決定！ ～H28年3月定例会より～

■H28年度の予算が決定！

このたび「H28年 伊丹市議会 第1回定例会」において、**H28年度の予算を可決**しました。この時期の定例会は通称“予算議会”と呼ばれ、約1ヶ月に渡って次年度予算案を審議します。今回も熟議を重ね審議しました。では伊丹市はH28年度、如何なる方向性のもと如何に税金を遣うつもりでしょうか。

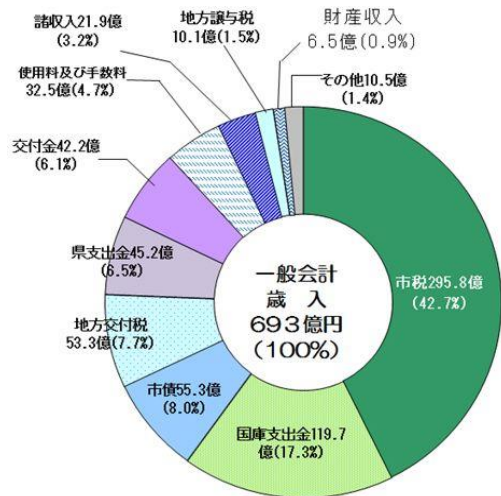
■目玉事業はこれだ！

1、「選ばれる街」

- シティプロモーション推進事業** 約7500万円
伊丹市の魅力を多様なコンテンツで表現し、あらゆるツールを活用して発信する事業(例:市バスのラッピング・映画館での本編前CM・ビッグマンでのコンテンツ放映)
- 中学校給食センター関連事業** 約17億4800万円
H29年6月から中学校完全給食を開始予定。
H28年度は給食センターの整備事業に着手。

2、「日本一安全・安心な街」

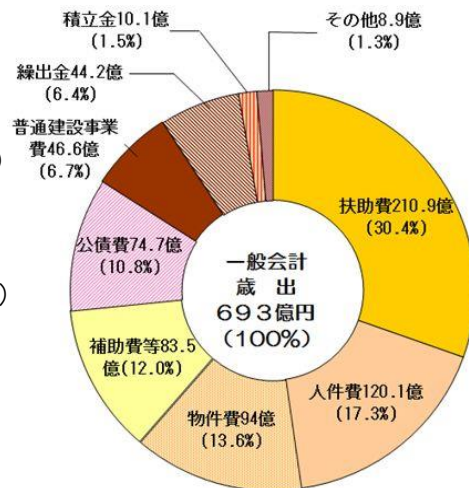
- 安全・安心見守りネットワーク事業** 約8600万円
市内に「安全・安心見守りカメラ」1000台を設置予定。
子どもや高齢者を見守るシステムも同時実施。
- 自転車安全利用関連事業** 約4億7800万円
JR伊丹駅前にハイテク地下駐輪場を整備予定。
H29年度中の竣工を目指して事業を開始。



■財政の状況は？

一般会計：693億円

- (前年度予算比1億円(0.1%)アップ↑。過去最大規模)
- ◆**歳入**: 市税収入 295億円8千万円(前年度比 0.9%アップ↑)
(給与上昇による個人市民税の増収など)
- ◆**歳出**: 扶助費 210億9千万円(前年度比 2.8%アップ↑)
(生活保護費など社会保障関係経費が年々増加。)
普通建設費46億6千万円(前年度比21.3%ダウン↓)
(中学校給食センター整備・スポセン体育館耐震工事など)
- 貯金**: 財政調整基金 68億3000万円(1億円は公営企業への貸付)
⇒ 実質的残高は7億円(H21年度)から67億円に。
- 借金**: 市債(普通債) 357億3200万円
⇒ ピーク時の590億円(H12年度)以降、減少中



ざっとH28年度の施策と財政をご紹介しました。やるべきことを着実に実施した上で、伊丹の魅力を伸ばす取り組みにプライオリティをおき重点的に取り組みます。伊丹の魅力・能力・ポテンシャルはもっと活かします。伸ばします。伊丹を「住みたい街・住み続けたい街」そして「選ばれる街」にしていく！その取り組みをいっそう進めるH28年度です。ご期待ください。

第1回 伊丹市議会 議会報告会

このたび伊丹市議会で「**第1回 伊丹市議会 議会報告会**」を開催することになりました。これは議員個人や政党ではなく“議会”としての報告会で、**伊丹市議会として初の試み**！少しでも市民の皆さんに親しみやすい議会になり、貴重なご意見を多く頂きたいと、議長として相当に気合が入っております。ぜひご参加くださいませ！



- ◆**日時**：平成28年5月15日(日)
午前の部:いたみホール 6階中ホール 10:00～11:30 (手話・要約筆記・託児サービス有)
午後の部:きららホール 3階多目的ホール 14:00～15:30 (託児サービス有)
- ◆**費用**：無料 ◆**問い合わせ**：市議会事務局 (072)783-1344
※午前午後とも内容は同じです ※受付開始は30分前です
※手話・要約筆記・託児(1歳半以上)をご希望の方は事前に事務局にご連絡ください

議長の公務あれこれ

■伊丹で歓迎！ ～阪南市議会議長会～

2月2日、阪神間の正副議長が集まる「**阪南市議会議長会**」を伊丹市(ことば蔵)で開催しました。会議ではH28年度予算等の審議など。各市からの市政報告の際に、伊丹市からは安全安心見守りカメラ(市内に1000台設置。見守りサービスも同時実施)を話したところ注目いただき、後日に**阪南市議会議長会から国にカメラの予算措置や法整備の要望を出すこと**に、連携して声をあげるという、議長会の役割を活かす動きができました。来年度は伊丹市が会長です(つまり私)。重責ですが議長会の意義を活かして充実発展させるべく取り組みます。



■全国の高校からなぎなた選手が！ ～全国高等学校なぎなた選抜大会～

3月20～21日、伊丹市立スポーツセンターで「**第11回全国高等学校なぎなた選抜大会**」が実施されました。伊丹市は“なぎなた”の聖地。日本三大武道館の一つ「修武館」もあり、高校なぎなた全国大会を実施しています。おりしも甲子園球場では高校野球の選抜大会が開催されている同時期に、伊丹では高校なぎなたの選抜大会が繰り広げられるのです。なぎなた試合は清らかな品格にあふれており、とても見ごたえがあります。毎年開催していますのでぜひ観戦してみてください。



■悲願の支援センターオープン！ ～子ども発達支援センター開所～

3月31日「**伊丹市立子ども発達支援センター(通称:あすぱる)**」の開所式がおこなわれました。ここは「伊丹における“発達に支援を要する子どもたち”の総合センター」。子どもたちが障がいの種別などにかかわらず総合的に支援やサービスを受けられる施設です。市内に点在していた各施設※を統合するとともに、ニーズ増加中の相談業務を充実させました。



悲願だったセンター開設。建物に魂を入れるのはこれからです。**真に子どもと保護者のためになるセンターにすべく**、中身の充実にか力を入れています。

※○つつじ学園(知的障がい児の通所施設) ○きぼう園(肢体不自由児の通所施設)

○カルミア(発達支援が必要な子どもの支援事業所) ○たんぽぽ(子どもの発達の悩みに関する相談室)

■議会は住民福祉のために ～議員研修会～

2月16日、市議会として「**議員研修会**」を開催し、**議会改革をテーマに山梨学院大学の江藤俊昭先生にお話し**いただきました。伊丹市議会が抱える課題「**議会基本条例の運用**」「**議会報告会の開催**」を中心に、議会改革の考え方や進め方について講演いただきました。

印象に残ったのは「**議会改革は改革が目的ではない。住民福祉の向上が目的**」との言葉。ともすれば“**変える事**”が目的になりがちな議会改革ですが、これはあくまで手段であり、目的は住民がよりよく生きられる街にすること。そのために議会として改善した方が**良い事柄**であれば変えていくべきです。改めて議会改革の目的を確認し共有認識にできたであろうことは有意義でした。今後、住民福祉の向上に**いっそう力を尽くす議会**にしてまいります。



「サワコの茶話会」第13回



気軽な雰囲気で見聞交換する「サワコの茶話会」。**“実際に生活する市民の声が一番基本で一番大事”**をモットーに毎回いろいろなご意見を伺い、市政に反映中です。お気軽に足を運んでいただき、普段感じていることをぜひお話しください！



- 日時：平成28年5月28日(土) 18:30～20:30
- 場所：いたみホール 3階 大会議室
- 人数：20名程度
- 内容：議長の仕事・市政の状況など
- 申込：名前&連絡先を、メール・電話・ファックスでお知らせください(連絡先は裏面)
※飛び込みのご参加もOKですが、人数把握のため事前連絡いただけるとありがたいです
※託児はありませんがお子様連れ大歓迎です！